



## 下都賀地区PTA指導者研修Ⅰ



6月30日(木)に下都賀地区PTA指導者研 修 [ を開催しました。特別非営利活動法人スクー ル・アドバイス・ネットワーク理事長の生重 幸 恵 氏を講師に迎え、「変動するこれからの教育 ~PTAの意義や役割~」を演題とした講演会を 行いました。

講演では、これからの教育の方向性と共に、「できることを できる時 に できるだけやる」といったPTA活動の心構え、「自分自身の視野を 広げる」PTA活動の価値、「地域の連携の推進役」としての可能性など、 講師の経験に裏付けされた様々な示唆をいただきました。

研修の感想には、「子どもに親の姿を見せる という認識を多くの大人が持ち、地域で子ども を育てていけるようになると良いと感じた。」等 の思いが多く寄せられ、参加者の前向きな姿勢が 光る研修となりました。



## 文化芸術による子供の育成事 (巡回公演事業、芸術家の派遣事業)

今年度も文化庁主催「文化芸術による子供 の育成事業」を管内の18校で実施していま す。本事業は、小・中学生の豊かな創造力・ 想像力や、思考力、コミュニケーション能力 などを養うことを主目的として、一流の文化 芸術団体による実演芸術の公演や、実技披 露・実技指導等を行うものです。

本物に触れることができる貴重な機会で すので、今後も多くの子どもたちに体験して ほしいと願っています。なお、平成29年度 の募集は10~11月頃を予定しています。

○巡回公演事業の様子 (実施済み校)



栃木市立国府北小学校



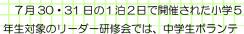
下野市立緑小学校

## 血質をつなぐ

# **加加高加**

### 今年の中学生ボランティアはアツい!

野木町では、中学生ボランティアを募集して生 **涯学習の様々なイベントで活躍してもらう取り組** みを昨年から始めました。



ィアがジュニア・シニアリーダースのメンバーと共に、前日に事前研修 を行うなど、2泊3日のスケジュールで活動を行いました。来年、最高 学年として小学生のリーダーになるための研修には大変苦労したと思い ますが、お兄さんお姉さんと慕われ、自分自身にとっても良い機会に、



また、良い思い出になったのではないでしょうか。 この夏休みで一回り成長した中学生の皆さん が秋・冬のイベントでも活躍されることを願って います。





7月26日(火)におやま市民大学 (渡良瀬遊水地・歴史) ボランティアガイド 養成コースの第1回目共通講座として、(株)クロ バー(ハッピートーク®トレーナー)の柏木 聖子 氏による「ハッピートークトレーニング®」を開 催しました。受講生約60名が参加し、発声練習

から始まり、笑顔の練習、ハッピーワードを使ったグループワーク等を 行いました。

今回の講座では、話し方ひとつで思考や行動が変わり、また「言葉の 引出し」といった普段よく使う言葉、言いにくい言葉などが収まった引

出しをうまく活用することで、マイナスからプラ ス思考になる言葉、コミュニケーションの重要性、 笑顔の大切さを再認識しました。今後ガイドとし て活動する上で、大変参考になる貴重な時間とな りました。



# TEG

### 今日はザリガニをつかめた

下野市自然に親しむ会では、下野市立国分寺 東小学校の生き物調査のお手伝いをしました。 この活動は、「身近な環境に一緒に住んでいる 生き物を知り、住みやすい環境を考える」とい う課外活動計画に基づき、学校周辺で実施され ました。



対象学年の3年生を5班に編成し、学校の学年主任・担任と地域連携 教員の引率に加え、地元の環境保全会の方々とも協力して万全の体制で 臨みました。調査では、採捕作業・同定作業・感想の発表を行い、楽し く有意義な時間を持つことができたことは良かったです。



今回は雨後のためか、水量が普段より多かった のですが、子どもたちは毎日学校の行き帰りに見 ている用水路に多くの種類の生き物がいること に驚きを見せていたし、直接手に触れた経験をと おして自信につながったことと思います。

## 県立高校等の取組を紹介します! 小山南高等学校

### 地域の方々に見守られて育つ小南生

小山南高校では、地域連携とボランティア活動 に力を入れています。<br />
本校スポーツ科では、<br />
地域 の老人会のグランドゴルフ大会補助や、小学校の 体力テストの手伝いをするなど、スポーツを活か して地域に貢献しています。また、ボランティア



部には、普通科の生徒が約50名所属し、保育園や社会福祉施設などで ボランティア活動をしています。

毎年、間々田駅東口まつりでは、サッカー部やボランティア部の生徒 が大勢ボランティアとして参加します。初めは何をすればよいか分から



ず戸惑っていた生徒達も、地域の方々に温かく接 していただくうちに、次第に積極的に動けるよう になり、感謝の言葉を自然と口にするようになり ま<mark>す。そのようなとき、小南生が地域の方々に見</mark> 守られ、支えられて育っていることを実感するこ とができます。